



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月6日

上場会社名 兼房株式会社 上場取引所 東 名  
コード番号 5984 URL <https://www.kanefusa.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 磯谷 岳摩  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 佐築 賢治 TEL 0587-95-2821  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	14,656	△4.8	555	△31.7	751	△22.0	1,128	89.3
2024年3月期第3四半期	15,401	△7.1	813	△46.0	963	△39.8	595	△47.4

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,060百万円 (△45.6%) 2024年3月期第3四半期 1,949百万円 (△37.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	81.18	—
2024年3月期第3四半期	42.88	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	37,155	29,179	78.5
2024年3月期	34,769	28,431	81.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 29,179百万円 2024年3月期 28,431百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	7.50	—	15.00	22.50
2025年3月期	—	7.50	—		
2025年3月期（予想）				15.50	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,700	△1.9	700	△33.6	600	△58.5	900	1.5	64.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	14,310,000株	2024年3月期	14,310,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	409,962株	2024年3月期	409,962株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	13,900,038株	2024年3月期3Q	13,900,149株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、インフレの沈静化から欧米中心に利下げ局面に転じ、景気は底堅く推移しています。しかしながら、中国の過剰生産による廉価輸出の影響に加え、トランプ政権の誕生が波乱要因となり、景気の先行きは不透明な状況です。一方、わが国経済は、価格転嫁の進展や所得環境の改善などから、景気は回復傾向となったものの、資源価格の高騰や人手不足による供給制約の影響などを受け、そのペースは緩やかな状況です。

このような状況の下、当社グループは生産性の維持・向上、国内の非住宅関連市場開拓や海外の売上拡大などを目指し、戦略的な製品開発、生産、営業活動を展開しましたが、既存主要市場からの受注低迷と国内外で他社との競合が激化したことなどにより、前年同期を下回る結果となりました。国内における売上は、住宅関連刃物、非住宅関連刃物ともに前年同期から減少しました。また、海外での売上は、アジア向けは増加しましたが欧米を中心に減少し、当第3四半期連結累計期間の売上高は146億5千6百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

利益面につきましては、売上高の減少に伴い、営業利益は5億5千5百万円（前年同期比31.7%減）となりました。営業外収益として為替差益を1億9千4百万円計上したことなどから、経常利益は7億5千1百万円（前年同期比22.0%減）となりました。また、特別利益として固定資産売却益を9億5千7百万円計上したことから、税金等調整前四半期純利益は17億2百万円（前年同期比72.6%増）となり、その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億2千8百万円（前年同期比89.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 日本

国内向けでは住宅関連刃物、非住宅関連刃物ともに減少し、海外向けでは自動車関連刃物および木工関連刃物などが増加したことから、売上高は117億2千9百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は3億1千5百万円（前年同期比11.7%減）となりました。

#### ② インドネシア

木工関連刃物が増加し、現地通貨ドル建て売上高は前年同期比で増加となりましたが、円換算額では円高ドル安が進み、売上高は28億4千3百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益は1億8千万円（前年同期比33.3%増）となりました。

#### ③ 米国

鋼管関連刃物および自動車関連刃物が減少したことから、売上高は16億1千6百万円（前年同期比13.2%減）、営業利益は1億2千5百万円（前年同期比21.0%減）となりました。

#### ④ 欧州

自動車関連刃物および製紙関連刃物などが減少したことから、売上高は14億5千9百万円（前年同期比16.3%減）、営業利益は1千7百万円（前年同期は1百万円の営業損失）となりました。

#### ⑤ 中国

紙工関連刃物が減少したことから、売上高は12億2千2百万円（前年同期比3.5%減）、営業損失は2億4千9百万円（前年同期は1億8千7百万円の営業損失）となりました。

#### ⑥ ブラジル

自動車関連刃物および木工関連刃物などが増加し、現地通貨レアル建て売上高は前年同期比で増加となりましたが、円換算額では円高レアル安が進み、売上高は5億2千4百万円（前年同期比7.8%減）、営業利益は6千万円（前年同期比21.6%減）となりました。

#### ⑦ ベトナム

木工関連刃物および自動車関連刃物などが増加したことから、売上高は8億5千5百万円（前年同期比24.0%増）、営業利益は5千9百万円（前年同期は3千万円の営業損失）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

## (資産)

当第3四半期末における流動資産は199億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億6千3百万円増加いたしました。これは主に電子記録債権が2億6千3百万円減少したものの、現金及び預金が23億2千9百万円増加したことなどによるものであります。固定資産は172億3千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億2千2百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が6億4千8百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は371億5千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億8千5百万円増加いたしました。

## (負債)

当第3四半期末における流動負債は38億1千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億4千3百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が3億3千5百万円減少し、賞与引当金が2億5千3百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は41億6千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億8千2百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が19億4千8百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は79億7千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億3千8百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第3四半期末における純資産合計は291億7千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億4千7百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が8億1千5百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は78.5%（前連結会計年度末は81.8%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年11月11日「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,542,595	7,872,191
受取手形及び売掛金	3,389,382	3,156,461
電子記録債権	941,246	678,099
商品及び製品	3,266,210	3,414,080
仕掛品	1,230,151	1,162,743
原材料及び貯蔵品	3,242,846	3,119,411
その他	672,470	531,525
貸倒引当金	△30,046	△16,036
流動資産合計	18,254,858	19,918,476
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,184,465	6,470,198
機械装置及び運搬具(純額)	5,043,284	4,929,840
その他(純額)	4,451,800	3,928,436
有形固定資産合計	14,679,550	15,328,475
無形固定資産	904,362	887,233
投資その他の資産	931,166	1,021,478
固定資産合計	16,515,079	17,237,187
資産合計	34,769,938	37,155,664

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,596,516	1,260,874
電子記録債務	302,456	257,478
1年内返済予定の長期借入金	201,920	210,948
未払法人税等	126,103	359,678
賞与引当金	407,823	153,845
その他	1,722,462	1,570,706
流動負債合計	4,357,282	3,813,532
固定負債		
長期借入金	1,211,219	3,159,902
退職給付に係る負債	141,098	168,749
資産除去債務	193,207	397,616
その他	435,201	436,573
固定負債合計	1,980,727	4,162,842
負債合計	6,338,009	7,976,374
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	22,031,913	22,847,583
自己株式	△208,939	△208,939
株主資本合計	26,133,364	26,949,034
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	249,953	285,061
為替換算調整勘定	2,072,549	1,977,978
退職給付に係る調整累計額	△23,938	△32,785
その他の包括利益累計額合計	2,298,564	2,230,255
純資産合計	28,431,929	29,179,290
負債純資産合計	34,769,938	37,155,664

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	15,401,856	14,656,591
売上原価	10,825,638	10,282,912
売上総利益	4,576,218	4,373,679
販売費及び一般管理費	3,762,986	3,818,520
営業利益	813,231	555,158
営業外収益		
受取利息	23,353	47,749
受取配当金	9,468	17,130
デリバティブ評価益	612	—
為替差益	160,118	194,444
その他	22,120	9,822
営業外収益合計	215,674	269,147
営業外費用		
支払利息	64,482	65,373
デリバティブ評価損	—	5,582
その他	1,093	1,530
営業外費用合計	65,575	72,486
経常利益	963,330	751,818
特別利益		
固定資産売却益	1,416	957,830
投資有価証券売却益	23,641	—
特別利益合計	25,057	957,830
特別損失		
固定資産売却損	—	102
固定資産除却損	1,658	6,705
特別損失合計	1,658	6,808
税金等調整前四半期純利益	986,729	1,702,841
法人税等	390,729	574,419
四半期純利益	595,999	1,128,421
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	595,999	1,128,421

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	595,999	1,128,421
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,837	35,108
為替換算調整勘定	1,323,852	△94,570
退職給付に係る調整額	△78	△8,847
その他の包括利益合計	1,353,611	△68,309
四半期包括利益	1,949,610	1,060,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,949,610	1,060,111
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント							
	日本	インド ネシア	米国	欧州	中国	ブラジル	ベトナム	計
売上高								
平刃類	2,953,613	1,836,752	311,418	581,353	510,878	121,708	17,272	6,332,998
精密刃具類	2,893,638	149,965	175,101	56,819	20,123	205	29,752	3,325,607
丸鋸類	4,985,178	814,356	1,346,090	1,101,450	712,332	436,958	642,327	10,038,694
商品他	508,722	77,911	31,209	3,748	23,207	10,105	815	655,719
顧客との契約 から生じる収 益	11,341,153	2,878,985	1,863,820	1,743,372	1,266,541	568,978	690,167	20,353,019
外部顧客への 売上高	7,917,769	1,713,577	1,863,697	1,742,457	586,491	568,978	131,180	14,524,151
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,423,384	1,165,408	123	915	680,049	—	558,986	5,828,867
計	11,341,153	2,878,985	1,863,820	1,743,372	1,266,541	568,978	690,167	20,353,019
セグメント利益 又は損失(△)	357,173	135,466	158,423	△1,038	△187,711	77,662	△30,147	509,828

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
平刃類	48,594	6,381,592	△1,430,204	4,951,388
精密刃具類	45,763	3,371,371	△280,644	3,090,726
丸鋸類	766,255	10,804,949	△3,663,848	7,141,100
商品他	17,282	673,002	△454,361	218,640
顧客との契約 から生じる収 益	877,896	21,230,915	△5,829,059	15,401,856
外部顧客への 売上高	877,704	15,401,856	—	15,401,856
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	191	5,829,059	△5,829,059	—
計	877,896	21,230,915	△5,829,059	15,401,856
セグメント利益 又は損失(△)	34,998	544,827	268,404	813,231

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド及びメキシコの現地法人の事業活動等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額268,404千円には、セグメント間取引消去67,147千円、棚卸資産の調整額211,427千円、その他△10,170千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント							
	日本	インド ネシア	米国	欧州	中国	ブラジル	ベトナム	計
売上高								
平刃類	2,924,575	1,852,728	276,117	497,319	465,993	121,908	21,701	6,160,345
精密刃具類	2,598,561	103,980	168,817	37,644	23,310	90	9,753	2,942,159
丸鋸類	5,650,789	816,476	1,139,046	921,328	720,239	394,150	823,840	10,465,871
商品他	555,549	70,613	32,917	2,876	12,843	8,651	424	683,877
顧客との契約 から生じる収益	11,729,475	2,843,799	1,616,900	1,459,170	1,222,386	524,800	855,720	20,252,253
外部顧客への 売上高	7,798,748	1,631,106	1,616,881	1,458,117	608,236	524,800	109,722	13,747,614
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,930,727	1,212,692	18	1,052	614,150	—	745,997	6,504,639
計	11,729,475	2,843,799	1,616,900	1,459,170	1,222,386	524,800	855,720	20,252,253
セグメント利益 又は損失 (△)	315,421	180,519	125,192	17,426	△249,949	60,917	59,228	508,756

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
平刃類	69,675	6,230,020	△1,401,563	4,828,457
精密刃具類	53,722	2,995,881	△232,409	2,763,471
丸鋸類	772,829	11,238,701	△4,380,603	6,858,097
商品他	12,884	696,762	△490,197	206,565
顧客との契約 から生じる収益	909,111	21,161,365	△6,504,774	14,656,591
外部顧客への 売上高	908,976	14,656,591	—	14,656,591
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	135	6,504,774	△6,504,774	—
計	909,111	21,161,365	△6,504,774	14,656,591
セグメント利益 又は損失 (△)	38,210	546,966	8,191	555,158

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド及びメキシコの現地法人の事業活動等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額8,191千円には、セグメント間取引消去65,621千円、棚卸資産の調整額△48,152千円、その他△9,277千円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,290,076千円	1,288,219千円